

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	北海道			代表者名	鈴木直道
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	地域医療課	連絡先電話番号	011-206-6942
担当者役職	主事	担当者氏名	大西 雅樹	連絡先E-mail	
住所	060-8588 北海道札幌市中央区北3条西6丁目				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（複数団体）	事業名（予定）	医療MaaS車両視察会
概要	自治体職員・医療機関等を対象とした、医療MaaS車両の展示説明会を行い、限られた医療資源を有効に地域医療を確保するための効果的な方策の一つとして考えられる、医療MaaSへの理解を促進する。この展示説明会において、先行事例として、現状・課題について説明いただきたい。		
支援を求める分野	医療・介護・健康		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	187	令和6年10月22日	講演	実地
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年9月6日	講演(実地)	14時00分	16時20分	20
				活動時間（分）	120
2-2.	会場名	ホワイトキューブ札幌		最寄駅	札幌駅
派遣場所	所在地	北海道札幌市北区北9条西2丁目4		最寄駅からの交通手段	徒歩

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	安江 輝
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	非常に熱意をもって、伊那市における医療MaaSをはじめとしたデジタル化の取組について御説明いただいたほか、発表資料が非常に作り込まれており、パワーポイントに動画等が埋め込まれるなど視覚的に分かりやすく、理解の促進につながった。
アドバイザーへの要望事項	今後も医療MaaS関連のイベントを道で実施する場合や、各自治体等で医療MaaSの導入についてアドバイスを求められた際は、御協力願いたい。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	39人
	属性	企業・団体	その他(学生など)
	自治体職員	住民	
	人数	16	0
		23	

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	医療MaaS単体では、赤字が発生する仕組みであること、オンライン診療では、対面診療に比べ得られる情報が少なく、全ての患者に対応できる訳ではないなどの課題も見えているところ。道内では、網走市において令和5年度から実証実験を行っているなど、関心をおいている自治体もあり、先行事例等について、市町村や医療機関等と情報共有を図っていく必要がある。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	自治体職員や医療機関職員等に医療MaaSの運用等について、具体的なイメージをもってもらい、医療MaaSの導入議論の契機としていただく。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	自治体職員・医療機関職員等を対象とした、医療MaaS車両の視察会において、自治体職員・医療機関を対象に、先行事例として、伊那市における医療MaaSの取組についての紹介や、事業成果、導入や運用上の課題等について御講演いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	伊那市における医療MaaSの取組や事業成果、運用上の課題について御講演いただくことで、参加者に医療MaaS導入に関する具体的なイメージを持ってもらうことができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	参加者アンケートの結果、医療MaaSの導入について推進を考えている自治体が多く、具体的な打ち合わせを行いたいという自治体もあった。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	医療機関からの参加者については、札幌圏からの参加者が多かったことから、他の地域においても、周知を図っていく必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 安江氏の講演については、全員がやや満足または満足と回答しており、先行事例の紹介など実りあるものとなった。また、イベントを受けての医療MaaS事業の推進したいかどうかといった問いに対しても、自治体参加者は全員が積極的に推進したいと感じた又は少し推進したいと感じたと回答しており、有意義なものとなった。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
	医療MaaS車両の導入にあたっては、国の補助金を使用可能であることから、道としての医療MaaS推進の在り方を検討する必要がある。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	医療MaaSについて情報共有を行い、医療MaaSの導入も含めた遠隔医療の推進について、各地域で議論いただくことで、地域の実情に応じた、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域医療提供体制を構築し、住民の幸福につなげる。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="checkbox"/> 掲載可
------	------------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

